



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 林兼産業株式会社

コード番号 2286 URL <http://www.hayashikane.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 熊山 忠和

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長

(氏名) 松尾 和成

TEL 083-266-0210

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,638	△9.1	112	134.7	146	98.0	113	275.1
24年3月期第1四半期	11,704	△7.3	47	△8.2	74	△2.2	30	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 8百万円 (△84.6%) 24年3月期第1四半期 53百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.27	—
24年3月期第1四半期	0.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	27,679	4,093	13.0
24年3月期	27,218	4,097	13.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,606百万円 24年3月期 3,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,800	△7.6	280	38.9	220	6.8	170	32.0	1.91
通期	45,800	△5.2	590	△4.0	490	△12.6	360	—	4.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	89,100,000 株	24年3月期	89,100,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	60,529 株	24年3月期	60,529 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	89,039,471 株	24年3月期1Q	89,040,024 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注意事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10
(6) 重要な後発事象	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災後の復興需要等を背景として緩やかな回復傾向となったものの、雇用・所得環境は依然として厳しい状況にありました。食品業界におきましては、節約志向を反映して個人消費が低迷するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか当社グループは、本年4月からの2ヵ年を経営体質強化の基盤づくりの期間とし、新たに「2ヵ年経営計画」をスタートさせました。今後は新たな経営計画のもと、経営資源の選択と集中により構造改革を進め、収益基盤の改善と持続的な事業発展を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、肉類や畜産用飼料の販売数量の減少により106億38百万円（前年同期比9.1%減少）となりました。損益面におきましては、飼料事業の収益が改善したことや、固定費の削減に努めたことなどにより、営業利益1億12百万円（前年同期比134.7%増加）、経常利益1億46百万円（前年同期比98.0%増加）、四半期純利益1億13百万円（前年同期比275.1%増加）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

水産食品事業におきましては、消費者の低価格志向を背景とした厳しい販売環境が続きました。こうしたなか、当社は高齢者食や保健機能食品の販売が好調であったものの、魚肉ねり製品の販売数量の減少もあり、減収となりました。

これらにより、売上高は12億32百万円（前年同期比10.8%減少）、セグメント利益（営業利益）は44百万円（前年同期比37.1%減少）となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、当社は調理食品の販売数量を伸ばしたものの、国内消費の低迷により肉類の販売数量が減少し、減収となりました。

これらにより、売上高は40億65百万円（前年同期比13.0%減少）、セグメント利益（営業利益）は37百万円（前年同期比52.4%減少）となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、当社は養魚用飼料の販売数量を伸ばしたものの、本年6月に畜産用飼料の製造を中止した影響もあり、減収となりました。

これらにより、売上高は49億17百万円（前年同期比4.1%減少）となったものの、主原料価格が引き続き安定的に推移したことにより、セグメント利益（営業利益）は2億70百万円（前年同期比64.7%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ4億61百万円増加し、純資産が3百万円減少した結果、自己資本比率は13.0%となりました。

変動の主なものは、破産更生債権等が4億34百万円増加し、負債では買掛金が5億86百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、復興需要等を背景に景気回復の兆しがあるものの、欧州の債務危機からくる金融不安が続いており、こうした海外経済の状況がわが国の景気に影響することが懸念されます。

しかしながら、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、平成24年5月15日に発表の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(注意事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,186,054	2,967,326
受取手形及び売掛金	4,800,806	4,914,351
商品及び製品	1,627,337	1,738,922
仕掛品	1,535,408	1,662,179
原材料及び貯蔵品	1,249,199	1,143,203
その他	238,842	335,535
貸倒引当金	△140,983	△145,367
流動資産合計	12,496,665	12,616,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,891,329	3,943,241
土地	4,655,628	4,649,594
その他(純額)	1,671,769	1,719,137
有形固定資産合計	10,218,728	10,311,974
無形固定資産	66,982	63,826
投資その他の資産		
破産更生債権等	2,884,274	3,318,527
その他	2,918,146	2,759,823
貸倒引当金	△1,366,622	△1,390,935
投資その他の資産合計	4,435,798	4,687,416
固定資産合計	14,721,509	15,063,217
資産合計	27,218,174	27,679,369
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,543,772	4,130,047
短期借入金	9,916,593	9,936,239
未払法人税等	61,483	29,772
賞与引当金	238,272	364,129
製品回収関連損失引当金	1,989	—
畜産用飼料製造中止損失引当金	173,000	173,000
その他	1,884,098	2,037,604
流動負債合計	15,819,208	16,670,792
固定負債		
長期借入金	4,735,303	4,472,351
退職給付引当金	1,639,321	1,613,912
資産除去債務	5,542	5,572
その他	921,353	823,118
固定負債合計	7,301,520	6,914,954
負債合計	23,120,729	23,585,747

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,455,000	4,455,000
資本剰余金	797,309	797,309
利益剰余金	△1,833,357	△1,723,076
自己株式	△6,289	△6,289
株主資本合計	3,412,661	3,522,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,450	83,417
為替換算調整勘定	—	△67
その他の包括利益累計額合計	186,450	83,349
少数株主持分	498,331	487,328
純資産合計	4,097,444	4,093,621
負債純資産合計	27,218,174	27,679,369

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	11,704,116	10,638,982
売上原価	10,072,787	9,013,476
売上総利益	1,631,328	1,625,506
販売費及び一般管理費	1,583,523	1,513,315
営業利益	47,805	112,190
営業外収益		
受取配当金	42,906	40,189
その他	91,217	92,636
営業外収益合計	134,124	132,826
営業外費用		
支払利息	87,313	73,349
その他	20,512	24,908
営業外費用合計	107,826	98,258
経常利益	74,103	146,758
特別利益		
固定資産売却益	—	285
特別利益合計	—	285
特別損失		
減損損失	4,571	6,034
その他	345	264
特別損失合計	4,916	6,298
税金等調整前四半期純利益	69,187	140,744
法人税、住民税及び事業税	29,511	25,416
法人税等調整額	△5,116	△4,178
法人税等合計	24,394	21,237
少数株主損益調整前四半期純利益	44,792	119,506
少数株主利益	14,559	6,112
四半期純利益	30,232	113,394

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	44,792	119,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,436	△111,239
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△50
その他の包括利益合計	8,442	△111,290
四半期包括利益	53,235	8,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,945	10,293
少数株主に係る四半期包括利益	16,289	△2,076

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,381,172	4,671,062	5,128,938	11,181,173	522,943	11,704,116
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,693	26,797	370,941	399,432	104,974	504,407
計	1,382,865	4,697,860	5,499,880	11,580,605	627,918	12,208,523
セグメント利益	70,025	79,760	164,479	314,265	50,046	364,312

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	314,265
「その他」の区分の利益	50,046
セグメント間取引消去	△11,881
全社費用(注)	△304,625
四半期連結損益計算書の営業利益	47,805

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,232,234	4,065,464	4,917,239	10,214,938	424,044	10,638,982
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,807	32,305	311,884	346,996	106,478	453,475
計	1,235,041	4,097,769	5,229,123	10,561,934	530,523	11,092,457
セグメント利益	44,060	37,969	270,975	353,006	32,494	385,501

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	353,006
「その他」の区分の利益	32,494
セグメント間取引消去	2,903
全社費用(注)	△276,215
四半期連結損益計算書の営業利益	112,190

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社の定時株主総会(平成24年6月25日開催)において、「資本金および準備金の額の減少ならびに剰余金の処分の件」が承認可決され、平成24年8月3日にその効力が発生しました。その内容は以下のとおりです。

1. 資本金および準備金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

平成24年3月31日現在の資本金の額4,455,000千円のうち1,039,979千円を減少し、資本金の額を3,415,020千円とし、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えます。

(2) 減少する資本準備金の額

平成24年3月31日現在の資本準備金の額797,309千円を全額減少して、その他資本剰余金に振り替えます。

(3) 減少する利益準備金の額

平成24年3月31日現在の利益準備金の額72,000千円を全額減少して、繰越利益剰余金に振り替えます。

(4) 資本金および準備金の額の減少の方法

発行済株式総数の数の変更を行わず、資本金、資本準備金及び利益剰余金の額のみ減少いたします。

2. 剰余金の処分の要領

資本金及び準備金の額の減少の効力が生じた後のその他資本剰余金1,837,289千円のうち、1,831,299千円および別途積立金500,000千円の全額を減少して繰越利益剰余金に振り替え、欠損金の填補に充当いたします。